|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 教科名 | **化学基礎** | 第２回 | タイトル | **醤油は何から出来ている。** |
| 授業の目的 | ・教科書Ｐ２６～２７の内容（Ａ混合物と純物質、Ｂ混合物の分離と精製）を理解させるために醤油を題材に展開する。・まず、醤油は何から出来ていてどのような作業工程で製造されているのかを知り、その流れの中で、混合物と純物質の区別について触れていく。 |
| 到達目標 | ・醤油の原料と製造工程を確認する。・このシリーズでキーワードとなる純物質と混合物の用語を理解する。 |
| 導入 | 号令、出欠確認、プリント配布 |
| 時間（分） | 発問：醤油は何から出来ているのか。 |
| A | ２ | 発問：醤油の原料と思われるものを挙げてみる。 |
| B | ２ | 指示：何名かに発表してもらい内容を確認・板書する。 |
| C | ３ | 指示：日付・月等々ランダムな数字と出席番号が一致する生徒に醤油の味を確かめてもらう。（醤油の味から想像される原料を考えてみる。） |
| D |  |  |
| 時間（分） | 指示：しょう油を製造する動画を見ながら、プリントの問題を考える。 |
| A | ３ | 説明：課題１にある問１～６の答えは、これから視聴するVTRのテロップに表記されるので、VTRをチェックしながら課題にある問題の解答を行う。 |
| B | １０ | 指示：ＶＴＲを視聴しつつ、プリントの穴埋めを行う。（授業者はこの間に黒板に問１～問６の解答欄を板書しておく。） |
| C | ５ | 発問：問１～問６の答え合わせを行う。 |
| D |  |  |
| 時間（分） | 説明：教科書P２８A　混合物と純物質を確認する。 |
| A | ５ | 指示：教科書読み合わせを行う。まず、１行ずつ生徒を当てて読んでもらう。一通りの範囲が読み終えたら今度は、隣の席の生徒とペアで1行ずつ交互に読み合わせを行う。 |
| B | ５ | 発問：プリントの１～４の括弧内には、混合物、純物質のいずれが入るか生徒に答えてもらう。 |
| C | ５ | 指示：教科書P２６図４、図５を確認して、プリントの①～⑤を穴埋めする。⑥、⑦については板書して説明を与える。 |
| D | ５ | 指示：演習問題に取り組む。元素記号は教科書見開きにある元素記号一覧表を確認する。 |
| E | ５ | 発問：演習問題の答え合わせを行う。 |
| 準備物：教科書、板書計画、指導案、チョーク、プリントNo.2（生徒分）、VTRが見れる環境もしくは機材（PC、プロジェクタ）、動画ファイル（THE MAKING　しょう油ができるまで） |